

優しい風の吹く街



市民ネット宝塚

第24号 2009年 10月発行

暑い夏の選挙を終え、新しく民主党政権がスタートしました。地域で働き生活している人々の苦しい思いや政権交代を求める声が届いた結果だったと思います。子育て・教育は社会みんなで支えるという諸制度や年金・医療・雇用問題の改善など、新政権に期待するとともに、私は本市での有効な施策実現のために、ひきつづき活動していきます。

秋に入り、市内の学校園で新型インフルエンザが猛威をふるっています。9月議会では、万全な対策がとられるように、「新型インフルエンザ対策行動計画」を早急に策定することを強く求めました。

第14回市民ネット宝塚 発
『駅前議会』 2009/7/26



60名ほどの参加者があり、
有意義な意見交流ができました。

活動報告～抜粋～

7月

- 1日 「地方議会の改革」研修会（東京）
- 2日 参議院厚生労働委員会 傍聴（東京）
- 10日 阪神政策研究会（三田）
- 15日 文教生活常任委員会
- 18日 宝塚市民力レッジ
- 21～22日 文教生活常任委員会 視察
【千葉県我孫子市・神奈川県大和市】

8月

- 1～2日 母と女性教職員の会全国集会（東京）
- 3, 6日 宝塚市議会臨時会
- 5日 市立病院に関する特別委員会
- 7日 議員総会 議会改革特別委員会
- 8日 市民ネット宝塚「市民会議」
- 17日 兵庫県議会 傍聴
- 21日 子ども議会
- 22日 平和を願う市民の集い
- 29日 市民と教職員の会

9月

- 1日 議会改革特別委員会
- 3日 宝塚市民力レッジ
- 8日 環境審議会
- 10日 市立病院特別委員会 視察
- 10～15日 宝塚市議会9月定例会
- 11日 文教生活常任委員会 視察
- 12日 イラク2009講演会
- 17日 自治会連合会総合研修会
- 19日 阪神政策研究会



2009/8/4

民主党マニフェスト街頭宣伝活動

9月定例市議会報告 一般質問及び答弁～抜粋～

1. 宝塚市の観光と文化の発信について

- ①観光マップの現地を視察したが、よりわかりやすく宝塚の文化遺産を市民に公開できないか。「手塚治虫記念館」開館15周年による「リボンの騎士プロジェクト」事業の現状は。
- ②今後の方向性は。



清荒神のゆるキャラ「さんぼ龍」もよいキャラクターなので、市民や子どもたちに親しまれるような取り組みを！

〈市長答弁〉

- ①サファイアをイメージした観光大使を任命し、ひょうごツーリズムセミナー、特別住民票販売など、数々のイベントでPRを行っている。公式ブログも開設し、観光大使自身の言葉で本市の魅力を発信している。
- ②「手塚治虫記念館」の基本テーマである【自然への愛・命の尊さ・平和】を、リボンの騎士サファイアとして表現していくとともに、本市の魅力をアピールする観光大使として活躍してもらいたいと考えている。

2. 働きやすい職場環境整備について

- ①職員・教職員へのパワー・ハラスメント防止ならびに相談体制、メンタル・ヘルス・ケア等の対応は。

「ハラスメントのない職場環境を創りあげる」ことが、活気ある職場につながり、市民サービスの向上や子どもたちの教育環境向上に直結する。教職員においては、県の指針にそって具体的な取り組みが進みつつあるようだが、市職員に対する研修も早急に進めてほしい。

〈市長答弁〉

- ①人事院からの情報提供を踏まえて、パワー・ハラスメントの概念や具体例など、管理職員をはじめ職員に広く周知し、問題認識および発生防止に努める。健康相談室において、心の健康相談、カウンセリング相談を実施する。

〈教育長答弁〉

- ①本市の取り扱い指針を早期に策定し、相談体制を整え、研修機会をもち未然防止に取り組む。



3. 新型インフルエンザ対策について

- ①市内の現状と秋季以降のインフルエンザ対策は。「新型インフルエンザ対策行動計画」策定の経過は。
- ②学校園は、集団感染の場として常に危険をはらんでいる。市内の学校園における現状と教育委員会としての組織対応、そして今後についてはどうか。さらに、保育所や地域児童育成会における対応は。

〈市長答弁〉

- ①かかりつけ医師の指示に従い受診していただく。重症患者の入院病床確保は、公立医療機関等への協力を要請する。「新型インフルエンザ対策行動計画」は作成中。早急に完成させることを約束する。
- ②保育所において休業する場合、家庭保育の協力を求めながらも、各保育所で受け入れ態勢を整えることや特定の保育所を指定して受け入れるなど、保育の確保に努めていく。

〈教育長答弁〉

- ②対策本部を設置し、対応マニュアルを作成、学級閉鎖等の基準を医師会と協議、マスク・消毒液の配布を行っている。各学校園には、感染拡大防止策として健康状態や発生状況を的確に把握し、きめ細やかな生活指導を行うよう周知徹底する。

〈病院事業管理者答弁〉

- ①今後、患者が増えることが予測される。救急外来等を一部改修し、インフルエンザ患者専用の待合室・診察室を設置した。関係機関と協議の上、院内外の状況を見ながら、重症患者の受け入れに努めていく。

【2次質問】

- ①介護職の不安や介護現場への対応について
- ②運動会・修学旅行・自然学校・音楽会など、大きな行事が目白押しの2学期。冬が近づけば入学試験への不安も広がる。子どもたちに大きな負担がかからぬよう、インフルエンザと学校行事について、今後の方針は。

〈市長答弁〉

- ①介護従事者の罹患や事業所の休業対応では、代替サービスの提供がスムーズにできるよう、各事業所に要請し協議している。
- 〈教育長答弁〉
- ②学校園と校医や関係諸機関が連携しながら迅速な対応をしていく。

要望

- ①弱者に関わる仕事に従事する人のワクチン優先接種などの配慮を！
市役所等各職場が、機能不全にならないよう、業務継続計画の作成を！！
- ②各学校では、ぜんそくなどの持病があり、重篤化するリスクが高い子どもたちがたくさんいる。適切な配慮を！



4. 水路について

兵庫県作用町では、避難途中の家族が、増水した水路に転落して亡くなる事故が起き、宝塚市においても、8月1日に、短時間集中的な豪雨があり、一部住民が避難する事態となった。

- ①水路に転落する事故を防ぐため「日常の安全確保」は。
- ②豪雨時に誤って水路に転落することも考えられるが、「水害時や増水に備えた対応」は。

〈上下水道事業管理者答弁〉

- ①転落を未然に防ぐ安全施設の設置が基本。
- ②主要な箇所やオープン水路が、暗渠あんきよに変わる箇所等に流されるのを防ぐ効果のあるスクリーンを設置する等の安全対策を実施。

【2次質問】

- ①水路に簡易な蓋ふたがけをし、物置としている例もあるようだが、水害時などに危険ではないか。
- ②2006年の7月に、『水路の占用【水路の蓋がけ部分を長期間、自家用車駐車場として使用する不法占拠】』に関する住民監査請求があった。ただ、この請求は却下となったが、上下水道事業管理者に対しては、『条例に基づく監督処分の発動や実効性のある対策を十分検討し、不法占拠の是正・防止に努めるように。』と提起された。その具体的な対応は。

〈上下水道事業管理者答弁〉

- ①危険性のあるものは、パトロールで発見すれば勧告し、近隣から苦情があれば即時対応している。
- ②長い間不法占用されているケースでは、対応に苦慮している。条例どおり5年ごとに更新手続きをするよう是正している。

文教生活常任委員会 視察 2009/9/11



認定子ども園

- ◆運営状況について
- ◆給食の課題も今のところ順調

安倉中学校

- ◆学校給食調理室水道直圧化工事
(高架水槽方式から水道直結方式へ)



活動トピックス

2009/7/2

真実の命のリレー

国会見学。参議院厚生労働委員会（辻 泰弘委員長）を傍聴しました。「臓器移植法 子ども脳死臨調法」に関する参考人質疑が4時間行われました。「脳死」「臓器移植」について、参考人の方々のお話を聴くことができましたので、大変勉強になりました。

なかでも、自らも息子さんの脳死や臓器移植を体験された柳田邦男さんの、ずっしりと心に響くお話は感動的でした。

「臓器を提供する者（ドナー）と臓器や骨髄の受容者（レシピエント）。二つの『死に直面した人』に思いを馳せる。」「救われた人たちの声は伝えられた…しかし提供した側の家族の心は大切にしてくれなかったのではないか。…」「ドナーとレシピエント双方の人間の尊厳がまもられるとき、真実の命のリレーが成立する。…」一つひとつの命について深く考えさせられました。

2009/7/5

兵庫県知事選挙の結果、井戸敏三さんが当選されました。「県民本位」「生活重視」「現場主義」の県政をさらに進めていってもらえるよう期待します。



2009/7/24

兵教組栄養職員部 夏期学習会

兵教組栄養職員部夏期学習会に出席し、講演させていただきました。専門職の栄養教諭と栄養職員のみなさんを前に緊張しました…。

演題：『学校給食と子どもたち』

- ①教員時代のこと
- ②議員になってからの取り組み
- ③安全な給食を守るために



2009/9/5

新しい衆議院議員

土曜日の夕方、神戸で開かれた「第45回衆議院議員選挙・民主党兵庫県連躍進報告集会」に出席しました。兵庫は全員当選ですから快挙ですよ…今後の活躍に期待します！

兵庫1区で当選された
井戸まさえさんと♪



2009/8/1

日比谷公会堂（東京）



◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>

~風のココロ~

2月の市長逮捕から、市長選挙があり、知事選挙と県議会議員補欠選挙、8月の衆議院議員選挙まで、宝塚は選挙一色の半年でした。活動していて実感したのは街頭で話しかけてくださる市民が多かったなあということです。それだけ「政治と生活」についての関心が高かったということでしょう。これからも共に考え行動していきたいです。